

視点

View Point

わ か ば や し り ん か
若林 凛香 氏

株式会社ボアルース長野フットサルクラブ
代表取締役社長
デンセンホールディングス株式会社取締役

ボアルース長野フットサルクラブが設立されて9年になりました。この間、前社長が築いた組織と仲間を引き継ぎ、「長野をいちばん熱いアリーナにする」夢を体現するのが私の務めです。

多くの皆様からいただいているご支援を地域へ還元する機会を今まで以上に設けることで、皆様との間により良い関係を築き、地域に愛されるチーム、クラブを目指していきます。

地域とのより良い関係を築きながら 「長野をいちばん熱いアリーナに」

前社長が築いた組織と仲間を引き継いで

—— ボアルース長野フットサルクラブの社長に就任されての抱負をお聞かせください。

若林 前社長であり現会長の若林順平がずっと、「長野をいちばん熱いアリーナにする」と言っていたのを私は側で聞いていました。また、クラブ設立から今に至るまで、会長は選手の意識づけも含めこのクラブの組織づくりに務めてくれました。こうして信頼できる仲間たちとこれから共に歩んでいく私の務めは、「**長野をいちばん熱いアリーナにする**」という思いを体現することです。アリーナへお客様にたくさんお越しいただき、試合が盛り上がり、それを選手たちがモチベーションにしてがんばれる、そんなチーム、そしてクラブにしていけたらと願っています。

これまで私は、サッカーやフットサルに関わってきたわけはありませんが、6月にこの職に就いて改めて思ったのは、フットサルの知名度がまだまだ低いことでした。私たちのチーム、ボアルース長野自体の魅力を伝えていくことはもちろん、それ以上にフットサルという競技性の面白さを伝えることを視野に入れて活動します。

フットサルの面白さとして、まずアリーナならではの「近さ」が挙げられます。競技中ボールが観客席へ飛び込んでくるのはしゅちゅうですし、ボールがぶつかると痛いです。しかし、その迫力はバレーやバスケットにも負けないと思います。画面越しでは絶対に伝わらないエキサイティングなシーンがフットサルのアリーナにはあります。

また、フットサルとサッカーはまったく別のスポーツです。フットサルは5人対5人でプレーし、

まずはエンタメとして
試合を楽しんでください

—— この「会議所だより」の読者に向けてメッセージをいただけますか。

若林 ぜひ、試合会場へ足をお運びください。私たちは、ひとつのエンターテインメントとして、面白い試合をつくりたいと思っています。試合会場では美味しい飲食の店が充実しています。お客様がお客様のペンライトを使ったライティングの演出もあります。専属のチアチーム「アブレイズ」のパフォーマンスは小さな女の子たちに大人気です。

まずはエンタメとして**試合を楽しんでいただき、そのうえでフットサルの魅力、選手たちが必死に戦っている様子を感じていただけたら、とてもうれしく思います。**

チームは今年F1残留をかけてがんばっています。クラブは先ほどお話ししたように、皆様からのご支援を地域に還元する機会をさらにつくっていきます。これからもボアルース長野フットサルクラブの取り組みについて、ご理解・ご協力いただければ幸いです。

PROFILE

1998年6月14日生まれ。
2022年にデンセンホールディングス株式会社に取締役として入社。2025年6月より株式会社ボアルース長野フットサルクラブ代表取締役社長に就任。Fリーグ初の女性社長。

地域と関わる機会の数と種類をもっと増やす

—— どんなビジョンやミッションのもと、どんな活動に取り組んでいかれますか。

若林 ボアルース長野はクラブ理念に、「フットサルを通じて地域に活力を与えることを目指す」と掲げています。つまり、地域に愛されるクラブになることが私たちの目標です。

そのうえで、長野商工会議所様にはAC長野パルセイロ、信州ブレイブウォリアーズとともに当クラブを応援いただきありがとうございます。また、他の県内商工会議所に参加されている企業の皆様からもいただいている支援に対し、改めてお礼申し上げます。F2へ降格した年とその翌年以外、クラブが黒字経営できているのは皆様のおかげです。そして、この広い長野県においても、ク

ラブとチームが地域に定着し始めていることをうれしく思います。

いただいたご支援を還元するために、チームがより強くなることが必要でしょうし、今の成績に満足しているわけではもちろんありません。ただ、強さを追求するチームづくりは、私たちがしっかりと地域に根付き、地域に貢献できているという土台あつてのことです。これまでも私たちは、各地へ巡回指導に伺ったり、犀南ベレーザを通じて川中島や更北地区を中心に部活動の地域移行を担ったりしてきました。今後もチームとクラブに関わってくださる皆様とより良い関係を築きながら、その先にリーグ優勝を果たしたり、日本代表を輩出したりできたら素晴らしいですね。

私たちのクラブの魅力であり強みとするのは、選手とお客様の距離が近いことだと思っています。試合後、選手全員がアリーナの出口まで出て、お客様のお見送りをするチームは他にあまりありません。試合会場で売っている花をお客様が買って、選手にプレゼントする企画も好評です。つい先日は、高山村のぶどう園で袋かけのお手伝いを選手がしてきました。こんなふうに、お客様や地域と関わっていく場所を、数のうえでも種類のうえでも増やしていくことが私の願いです。

DATA

株式会社ボアルース長野フットサルクラブ
【設立】2016年8月18日
【所在地】長野市南長池713-1
【TEL】026-215-1231
【事業内容】チーム運営、スクール運営、地域連携・交流・社会貢献、大会運営・協力

横顔

家にこもって本や漫画を読むのが好きと言いつつ、8歳で始めた馬術は今も続け、週に1度愛馬に乗る。趣味は他に旅行に行った際の博物館、美術館巡り。